

平成29年度 群馬大学出張模擬授業一覧【社会情報学部】

平成29年6月8日現在

専攻・分野	授業題目	講師名	職名	授業内容	備考
社会学	結婚の社会学	伊藤賢一	教授	現代における未婚化・晩婚化現象の分析を通じて、社会的な考え方を学ぶ。	プロジェクタとスクリーンを使用。
情報学・社会学	ジレンマ・パラドクス・可能性の社会学 情報学	岩井 淳	教授	「情報」をキーワードに、人生の選択や社会的決定の問題について考える。	プロジェクタとスクリーンを使用。
情報学・社会学	社会と情報の不思議な話	岩井 淳	教授	メディア・データ・意思決定の面白いトピックを紹介する。	プロジェクタとスクリーンを使用。
情報学・社会学	意思決定の不思議な世界	岩井 淳	教授	意思決定関連の不思議な話題を紹介する。様々なクイズを出して回答を求める形式で実施する。	プロジェクタとスクリーンを使用。
社会心理学	「私たち」と「あの人たち」—集団間関係の心理	柿本敏克	教授	集団をつくる動物ヒトがどのような性質を持っているか、それが高度情報社会の形成にどう関わるかを、映像資料を使いながら説明する。	パソコン(PPT資料呈示用)、プロジェクタとDVDプレーヤー、スクリーンを使用。
情報学・社会学	日本文化の情報学	高山利弘	教授	1つの文化的事象の解明には、さまざまな視点からの解明が必要であり、社会情報学部においてはそれが可能となる。	レジュメを配布
情報学・社会学	説話伝承説特論「話の変容—「浦島太郎」をめぐる」	高山利弘	教授	古代の説話の変容を事例として、日本文化の一端に触れる。	レジュメを配布
意思決定科学	意思決定科学への招待 ～傘を持つか持たないか、それが問題だ！～	富山慶典	教授	傘を持つか持たないかという問題を例にしながら、個人的意思決定の理論的枠組とそこでの情報の役割を講義する。	プロジェクタとスクリーン、黒板を使用。

専攻・分野	授業題目	講師名	職名	授業内容	備考
意思決定科学・ゲーム理論	チェスから核戦争までを読み解くゲーム理論 ～合い言葉はナッシュで行こう！～	富山慶典	教授	いくつかの非協力ゲームを実際に体験させたあとで、それらをゲーム理論の分析ツールを用いて解いてみせることにより相互的意思決定論の骨子を講義する。	プロジェクタとスクリーン、黒板を使用。
意思決定科学・社会的選択理論	多数決をめぐる謎は解けるか？ ～社会的意思決定論への招待～	富山慶典	教授	異なる意見を集約する方法で最もよく知られ使われている多数決。だが、多数決にはさまざまなジレンマやパラドックスが存在する。いかにして解くかを考える。	プロジェクタとスクリーン、黒板を使用。
意思決定科学・心理学	意思決定の心理学 ～近道を選ぶと失敗する!?～	富山慶典	教授	具体的な決定問題を自分で解き、ヒューリスティクス(直感的思考がとる単純化された「近道」とそれがもたらすバイアス(系統的なエラー)についての研究成果を学びながら、どうしたら認知的な錯覚に陥らずに客観的で合理的な判断や意思決定ができるようになるかを考える。	プロジェクタとスクリーン、黒板を使用。
社会情報学・民主主義論	世界で進む「eデモクラシー」～ICT通じ政策決定に市民参加～	富山慶典	教授	デモクラシーには、行政側が市民に対して十分情報公開するとともに、市民が積極的に政策決定に参加し意見を交わし、その結果を議会に反映させ、真に市民が望む社会を構築していく仕掛けが必要である。その有力な手段の1つとして、ICT(情報通信技術)を利用して政策の立案・決定・執行の過程に市民を参加させようとする「eデモクラシー」について講義する。	プロジェクタとスクリーン、黒板を使用。
社会学(社会科学)	あなたも支配者になれる	森谷 健	教授	日常生活の中に潜む支配-服従関係を知ること、社会を考えるきっかけをつかむ。	プロジェクタとスクリーンを使用。なくても可能。
社会学(社会科学)	高度情報社会で生きやすい性格とは～リースマンの社会的性格から考える～	森谷 健	教授	社会学の古典的な議論を使って、情報社会と人間について考えるきっかけをつかむ。	プロジェクタとスクリーンを使用。なくても可能。
経営学, 経営組織, サービス・マネジメント	従業員満足と顧客満足から考える経営学の世界 -サービス業を中心に-	大野富彦	准教授	従業員満足と顧客満足の関係について、サービス業を題材に検討する。10分程度のグループワークあり。	プロジェクタとスクリーンを使用。

専攻・分野	授業題目	講師名	職名	授業内容	備考
経営学, 経営組織, サービス・マネジメント	情報を活かす組織マネジメントーサービス業を中心にー	大野富彦	准教授	企業・大学・公的機関を問わず、日々、様々な情報が収集・蓄積される。そうした情報の活用について、組織マネジメントの観点から検討する。	プロジェクタとスクリーンを使用。
社会学	日本のソフト・パワー	河島基弘	准教授	日本のアニメや漫画に焦点を当て、文化の力であるソフト・パワーについて考察する。	パワーポイントで説明するので、プロジェクタとスクリーンを使用。
政治学・行政学	メディアと政治	北村 純	准教授	インターネットは政治の世界をどんな風に変えたのか、政治学の考え方を紹介する。	プロジェクタとスクリーンを使用。
経済学	人口減少社会を考える	坂本和靖	准教授	2050年という将来において、どのような社会が待ちうけているのか。その上で、現代日本の労働問題をどう考えていかなければならないかを考える。	プロジェクタとスクリーンを使用。
憲法	情報社会と人権	藤井正希	准教授	最近の話題を素材にして、情報社会の観点から人権や政治を法的に考える。	レジュメを配布
憲法	情報社会と政治	藤井正希	准教授	最近の話題を素材にして、情報社会の観点から人権や政治を法的に考える。	レジュメを配布
憲法	高度情報社会とメディアリテラシー	藤井正希	准教授	高度情報社会におけるメディアリテラシーの重要性について、報道被害事例を素材に説明する。	レジュメを配布
憲法	高度情報社会と人権ーマスメディアの役割	藤井正希	准教授	高度情報社会におけるマスメディアの役割、マスメディアと人権との緊張関係について、報道被害事例を素材に説明する。	レジュメを配布
社会学	吉田沙保里選手とメディア・リテラシーの社会情報学	平田知久	講師	情報ソースを読み解くことの難しさと、情報ソースが確実ではない状況で、どのように「正しい」推論をなすかについて説明する。	